

## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月11日

上場会社名	児玉化学工業株式会社	上場取引所	東
コード番号	4222	URL	<a href="https://www.kodama-chemical.co.jp/">https://www.kodama-chemical.co.jp/</a>
代表者	(役職名)代表取締役社長	(氏名)坪田 順一	
問合せ先責任者	(役職名)経理財務部長	(氏名)横山 治男	(TEL)050(3645)0121
四半期報告書提出予定日	2022年11月11日	配当支払開始予定日	—
四半期決算補足説明資料作成の有無	: 無		
四半期決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	7,721	2.7	141	△70.2	97	△77.2	△33	—
2022年3月期第2四半期	7,519	25.5	474	2,124.8	427	—	312	—

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 279百万円(△33.1%) 2022年3月期第2四半期 418百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	△6.93	—
2022年3月期第2四半期	37.56	20.04

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	12,789	4,678	28.7
2022年3月期	12,885	4,467	28.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 3,675百万円 2022年3月期 3,651百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	0.00	0.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	15,890	6.8	537	△20.7	375	△35.2	192	△54.0	19.52	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 有
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	7,859,191株	2022年3月期	7,859,191株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	69,499株	2022年3月期	70,828株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	7,788,676株	2022年3月期2Q	7,788,493株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 7
(会計方針の変更)	P. 7
(会計上の見積りの変更)	P. 7
(セグメント情報等)	P. 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種の普及や各種対策により経済及び社会活動への制限が徐々に緩和され、全体としては緩やかな景気回復に動き始めましたが、国内市場では、原材料価格、光熱費の高騰等、当社グループを取り巻く環境は依然として先行きが不透明な状況にあります。

こうした経済状況のなか、財務内容を健全化させ経営基盤を安定化させると同時に、安定操業の確保、コンプライアンスの遵守およびリスク管理の強化などに継続的に取り組んでまいりました。

この様な状況のなか、当第2四半期連結累計期間における売上高は7,721百万円(前年同四半期比2.7%増)と増収となり、営業利益は141百万円(前年同四半期比70.2%減)、経常利益は97百万円(前年同四半期比77.2%減)、税金等調整前四半期純利益は97百万円(前年同四半期比77.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失は33百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益312百万円)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ① モビリティ事業

当事業の国内自動車部門におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響および半導体等部品供給不足の影響は小さく、一部車種の打ち切りもありましたが、最も大きな影響は大型・中型トラック向けの販売減によるものです。海外自動車部門におきましては、ピックアップトラック向けの販売が回復し増収となりました。タイのECHO AUTOPARTS (THAILAND) CO., LTD. では、前連結会計年度と比べ回復基調となり売上高は増加いたしました。

この結果、売上高は4,671百万円(前年同四半期比6.8%増)、セグメント利益は150百万円(前年同四半期比49.7%減)となりました。

#### ② リビングスペース事業

当事業の国内住宅設備部門におきましては、業界全般的なサプライチェーンの停滞により、特に高級タイプの住宅リフォーム需要の減少により、DIY等の巣籠り需要が大きく落ち込みました。一方、新規化粧鏡の受注や普及タイプの化粧鏡が好調に推移し、また、業務用空調部品は需要が堅調でありましたが、売上高は減少いたしました。海外冷機部品部門におきましては、タイのTHAI KODAMA CO., LTD. では、新型コロナウイルス感染症の影響もあり売上高は微減となりました。ベトナムのTHAI KODAMA (VIETNAM) CO., LTD. では、引き続き業務用冷蔵庫部品が好調に推移し、売上高は増加いたしました。

この結果、売上高は2,627百万円(前年同四半期比0.5%増)、セグメント利益は197百万円(前年同四半期比40.9%減)となりました。

#### ③ アドバンスド&エッセンシャル事業

当事業におきましては、ゲームソフト用パッケージ事業は需要増により前年を上回り、また、エネルギー関連インフラ設備向けでは新規部品の受注により販売増になりました。前年度まで当事業に含んでおりました自動車向け関連製品を当年度においてはモビリティ事業に移管したことにより、売上高は減少いたしました。利益については、売上減少分が減益となりましたが、利益率では10%以上を確保しております。

この結果、売上高は421百万円(前年同四半期比20.6%減)、セグメント利益は56百万円(前年同四半期比2.1%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は12,789百万円となり、前連結会計年度末に比べ95百万円の減少となりました。

資産では、流動資産は現金及び預金が借入金の返済等により322百万円減少し、固定資産が有形固定資産の設備投資等により226百万円増加いたしました。

負債では、流動負債は未払金の増加等により109百万円増加し、固定負債は長期借入金の減少等により416百万円減少いたしました。

純資産では、非支配株主持分の増加等により211百万円増加いたしました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、現時点においては、2022年11月4日公表の予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,954,535	1,480,579
受取手形及び売掛金	2,682,156	2,691,070
商品及び製品	373,980	410,126
仕掛品	221,209	200,819
原材料及び貯蔵品	532,222	648,800
その他	166,071	178,288
貸倒引当金	△18,778	△20,981
流動資産合計	5,911,398	5,588,703
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,903,444	6,091,172
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,928,549	△4,149,436
建物及び構築物 (純額)	1,974,894	1,941,735
機械装置及び運搬具	8,022,365	8,534,350
減価償却累計額及び減損損失累計額	△7,055,915	△7,630,988
機械装置及び運搬具 (純額)	966,450	903,362
土地	2,948,099	3,028,339
リース資産	741,770	823,860
減価償却累計額	△466,329	△563,411
リース資産 (純額)	275,440	260,448
建設仮勘定	173,221	481,088
その他	2,996,113	3,141,314
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,808,670	△2,963,203
その他 (純額)	187,442	178,110
有形固定資産合計	6,525,550	6,793,085
無形固定資産		
その他	100,026	94,177
無形固定資産合計	100,026	94,177
投資その他の資産		
投資有価証券	305,322	266,229
固定化営業債権	18,990	18,990
繰延税金資産	22,839	26,323
その他	55,501	56,401
貸倒引当金	△54,150	△54,150
投資その他の資産合計	348,503	313,793
固定資産合計	6,974,080	7,201,056
資産合計	12,885,479	12,789,760

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,805,852	1,870,313
電子記録債務	756,209	760,953
短期借入金	4,033,988	3,898,017
リース債務	74,661	59,799
未払法人税等	34,151	25,287
賞与引当金	80,254	142,435
環境対策引当金	6,364	6,364
その他	644,590	782,472
流動負債合計	7,436,073	7,545,644
固定負債		
長期借入金	436,315	—
リース債務	96,597	73,084
繰延税金負債	39,888	39,424
株式給付引当金	19,557	24,756
退職給付に係る負債	390,020	428,277
固定負債合計	982,378	565,542
負債合計	8,418,452	8,111,187
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,254,948	2,254,948
利益剰余金	1,228,493	1,154,583
自己株式	△59,159	△57,952
株主資本合計	3,524,282	3,451,579
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	53,049	27,478
為替換算調整勘定	62,145	195,743
退職給付に係る調整累計額	12,236	488
その他の包括利益累計額合計	127,431	223,710
非支配株主持分	815,312	1,003,282
純資産合計	4,467,026	4,678,572
負債純資産合計	12,885,479	12,789,760

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	7,519,094	7,721,288
売上原価	6,211,241	6,668,473
売上総利益	1,307,852	1,052,815
販売費及び一般管理費	833,063	911,386
営業利益	474,789	141,429
営業外収益		
受取利息	6,064	5,656
受取配当金	4,741	5,526
その他	10,666	21,757
営業外収益合計	21,472	32,940
営業外費用		
支払利息	48,465	42,934
支払手数料	9,604	11,260
為替差損	7,145	19,952
その他	3,808	2,887
営業外費用合計	69,024	77,035
経常利益	427,238	97,334
税金等調整前四半期純利益	427,238	97,334
法人税、住民税及び事業税	42,792	52,324
法人税等調整額	7,966	12,329
法人税等合計	50,758	64,654
四半期純利益	376,479	32,679
非支配株主に帰属する四半期純利益	63,888	66,590
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	312,591	△33,910

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
四半期純利益	376,479	32,679
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,286	△25,571
為替換算調整勘定	28,069	284,552
退職給付に係る調整額	4,475	△11,700
その他の包括利益合計	41,831	247,281
四半期包括利益	418,311	279,961
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	342,660	62,368
非支配株主に係る四半期包括利益	75,651	217,592



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2021年6月25日 定時株主総会	A種優先株式	30,156	3.86	2021年3月31日	2021年6月30日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の  
末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2022年5月13日 取締役会	A種優先株式	40,000	5.12	2022年3月31日	2022年6月30日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の  
末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(在外子会社の収益および費用の換算方法の変更)

在外子会社の収益および費用は、従来、当該子会社の決算日の直物為替相場により円貨に換算しておりましたが、在外子会社の重要性の増加および近年の著しい為替相場の変動を勘案した結果、在外子会社の業績をより適切に連結財務諸表に反映させるため、当連結会計年度より期中平均相場により円貨に換算する方法に変更しております。

なお、この変更による影響額は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	モビリティ事業	リビングスペース事業	アドバンスド&エッセンシャル事業	
売上高				
日本	2,493,617	1,619,309	531,015	4,643,942
東南アジア	1,879,352	995,798	—	2,875,151
顧客との契約から生じる収益	4,372,969	2,615,108	531,015	7,519,094
外部顧客への売上高	4,372,969	2,615,108	531,015	7,519,094
セグメント間の内部売上高又は振替高	124,830	401,416	—	526,247
計	4,497,800	3,016,524	531,015	8,045,341
セグメント利益	300,139	334,798	58,064	693,003

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	693,003
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△266,970
未実現損益調整額	930
その他の調整額	274
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	427,238

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	モビリティ事業	リビングスペース事業	アドバンスド&エッセンシャル事業	
売上高				
日本	2,335,852	1,511,438	421,533	4,268,824
東南アジア	2,336,090	1,116,373	—	3,452,464
顧客との契約から生じる収益	4,671,943	2,627,811	421,533	7,721,288
外部顧客への売上高	4,671,943	2,627,811	421,533	7,721,288
セグメント間の内部 売上高又は振替高	128,307	309,175	—	437,483
計	4,800,251	2,936,986	421,533	8,158,771
セグメント利益	150,894	197,718	56,836	405,448

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	405,448
セグメント間取引消去	△73,189
全社費用(注)	△235,126
未実現損益調整額	930
その他の調整額	△729
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	97,334

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項  
(報告セグメントの名称変更)

第1四半期連結会計期間より、事業内容をより適正に表示するため、従来「自動車部品事業」としていた報告セグメントの名称を「モビリティ事業」、「住宅設備・冷機部品事業」としていた報告セグメントの名称を「リビングスペース事業」、「アドバンスドマーケット事業」としていた報告セグメントの名称を「アドバンスド&エッセンシャル事業」に変更しております。報告セグメントの名称変更によりセグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報についても、変更後の名称で開示しております。